



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者
執行委員長 針谷 歩

2021/12/27 №59

2021年6月22日提出

八地申 24号

2021年度営業施策について 団体交渉を実施いたしました！

2021年度営業施策について提案内容 ■ 輸送体制の見直し

三鷹駅(作業ダイヤの見直しを実施)

現行:輸送主任1徹信号2徹1日勤→変更:輸送主任1徹信号2徹 実施日:2021年7月1日(木)

武蔵小金井駅(作業ダイヤの見直しを実施)

現行:輸送主任2徹信号1徹1日勤→変更:輸送主任2徹信号1徹 実施日:2021年7月1日(木)

1. 今施策を実施するに至った経緯と根拠を明らかにすること。

・信号所の移転や各種業務のシステム化により輸送の勤務体制の変更をおこなった。

輸送業務の特殊性について変更はない。

確認

2. 三鷹・武蔵小金井駅の輸送見直しについて、今後の業務内容を明らかにし、両駅において将来必要とされる業務、残すべき業務を明らかにして、社員のモチベーションの維持を図ること。

・各駅とも様々な特情がある。特に信号業務は資格を有する業務である。

今後も輸送業務の使命に変わりはない！

確認

3. 作業ダイヤ作成にあたっては、社員の意見を反映させること。

・今後の働き方において、出勤時間も含めて見直すこともある。PTだけでなく全社員の意見を取り入れていく。

作業ダイヤは駅社員の不都合がないように、全社員の意見を取り入れ検討していく。

確認

4. 新たに担当する業務については、スケジュール感を持って技術・技能継承の期間を設け、取扱い誤りの無いよう教育をおこなうこと。

・一律の教育期間ではなく、その駅の特情と個々の理解度によって行っていく。業務にブランクがあり、過去に当務駅長教育を受けていたからすぐに輸送業務に就けるということではなく、しっかりと教育を行う。

5. 今施策においても、本人が描くキャリアプランを遵守したうえで、実施すること。

・年1回の面談と日頃のコミュニケーションをしっかりと行っていく。

**輸送業務の特殊性を堅持しつつ、安全で
働きがいのある営業職場をつくり出そう！**